



～カラフルでヘルシーな世の中を☆～

NICE 月例報告書 (2024 年 4 月号)

新年度になって、桜もようやく各地で咲き始め、春を感じることが多くなってきましたね。

NICE では夏秋シーズンに向けて、着々と準備をしております。今年度も多くのワークキャンプが開催予定、また NICE では 4 月から常勤職員が一気に 4 人も増えて、より一層盛り上がっていきそうです。

3 月は大学の春休みということもあり、今年も多くの方に参加して頂きました。更に、今年大学を卒業する参加者の方にインタビューも致しました。そんな今回の月例報告、最後までお読み頂けますと幸いです。

【目次】(「Jump」をクリックすると各記事へ!)

- ① 一目で分かる・3 月開始事業の一覧 [Jump](#)
- ② Pick up! 活動を幾つかご紹介 [Jump](#)
- ③ 参加者募集中☆4 月開始事業の一覧 [Jump](#)
- + 事務局日記 [Jump](#)

① 一目で分かる・3 月開始事業の一覧

- * 期間の色字は、長さや場所: 海外中長期 同短期 同超短期 国内中長期 同短期 同超短期 イベント
- * ワークの色網は、主な分野 (複数の場合も多いが一つに限定): 環境 農業 開発 文化 教育 福祉
- * 人数: 参加ボランティアの人数 (部分参加含む)。?は確認中。この他に住民の方々が大勢参加!

開始	終了	開催地	主なワーク	共催団体	人数
03/02	03/29	カンボジア	放課後学び舎で英語授業。有機農園作り	Cambodia Youth Action	1
03/03	03/15	カンボジア	自然と暮らしを守る、マングローブ保全	Cambodia Youth Action	10
03/03	03/15	カンボジア	放課後学び舎で英語授業。有機農園作り	Cambodia Youth Action	9
03/03	03/16	モンゴル	中学校で、英語教育や日本文化紹介	Mongolian workCamps Exchange	8
03/03	03/16	ベトナム	エコたわしや修復で、水上スラムを支援	Solidarity Jeunesse Vietnam	4
03/03	03/16	マレーシア	難民等の子ども達と遊んだり、教育活動	MOVE	10
03/04	03/25	インド	循環センターで農業とウミガメ保護	FSL	1
03/11	03/18	フランス	様々な背景を持つ若者達と保全や修復	SJ	6
03/11	03/22	フィリピン	清掃・植林・動物対策等で水源地を保全	GIED	11
03/12	03/21	スリランカ	低所得家庭で苗床作り。若者と文化交流	Green Volunteers for Green Future	3
03/12	03/21	ケニア	児童養護施設で授業の運営、健康指導	KVDA	3
03/13	03/26	インドネシア	海岸でマングローブ林再生、商品開発も	GREAT	6
03/17	03/29	カンボジア	放課後学び舎で英語授業。有機農園作り	Cambodia Youth Action	10
● 海外の超短期・短期には上記記載の NICE 主催事業以外に、以下の 8 ヶ国に日本から 23 人が参加。 アイスランド 7 人、カンボジア 5 人、ケニア 3 人、タイ・香港・ドイツ各 2 人、ネパール・スペイン各 1 人					
03/08	03/10	福島県いわき市	ビニルハウス建てなど春に向けた準備	東洋大/田人里山再生委員会	5
03/08	03/12	徳島県阿南市	四国遍路の周辺で農業支援、集落再生	アサギマダラ広域文化保存会	3
03/09	03/10	大阪府富田林市	井戸掘りと神戸大教授による里山講座	富田林の自然を守る会	?
03/11	03/17	愛媛県伊方町	過疎化の進む柑橘産地で収穫・整備	喜久家/SHIP	12
03/11	03/22	三重県名張市	間伐やホダ木運び等、里山保全	赤目の里山を育てる会	10
03/13	03/27	徳島県吉野川市	複合型で児童館の運営補佐、児童と交流	吉野川市立鴨島児童館	4
03/17	03/24	徳島県阿南市	四国遍路の周辺で農業支援、集落再生	帝京児童高校/アサギマダラ広域文化保存会	15
03/20	03/24	山形県最上町	平飼養鶏や農作業で、都市農村交流推進	最上の荘園	5
03/23	03/24	奈良県御所市	抜群の景色の御所で Enjoy Farming	杉浦農園	?
03/25	03/31	石川県加賀市	伝統建築保全地区での農作業や地域活動	自然体験おおづち村	5
03/29	04/02	徳島県阿南市	四国遍路の周辺で農業支援、集落再生	アサギマダラ広域文化保存会	4
03/21	-	オンライン	アジア・ボランティア・ボイス	NVDA (アジアのネットワーク)	30
03/29	03/31	神奈川県横浜市	ぼらいやー27 期・事後研修	(NICE 独自企画)	
03/30	-	オンライン	ぼらいやー27 期・活動報告会	(NICE 独自企画)	?

② Pick up! 活動を幾つかご紹介

(目次へ戻る)

まずは海外から！今回はケニアとカンボジアでの活動をお届けします☆

☆ ケニアで聴覚障害の子どもたちへの教育や交流



ワークの内容は、午前中は煉瓦作りで、午後は食材の買い出し、子どもたちと遊ぶ、近所の家や隣の小中高訪問などでした。

ある日、子どもたちにプレゼントした時に言われた何気ない言葉によって、彼らが本当に必要としているものって何なんだろう、海外ボランティアとして何を今すべきなんだろう。手話ですらまだ理解しきれてないのに、この短い期間で何が出来るんだろう、と思いました。

結局答えは出ませんでした。簡単に変えられる事は何もないけれど、だからこそ国際ボランティアが関わって外に現状を発信することや彼らも外の世界を知ることの意味があるのではないかと思います。

今後どのような形で関われるか分かりませんが、また数年後、彼らの元へ行きたいと思います。(ぼらいやー27 期坂本玲奈さん)

* note から抜粋してご紹介致しました！全文は右のQRか[こちら](#)から！



☆ カンボジア・放課後学び舎で英語の授業や有機農園作り

ずっと挑戦したかった海外ワークキャンプ、入学したと同時にコロナが流行り、その後も就活などでタイミングが合わず、今回卒業ギリギリで参加できました。

1週間という短い期間であっという間でしたが、充実した濃い時間を過ごせました。異国の地で現地の生活の仕方(トイレは手動で流す、水道がない、お風呂は湧き水を浴びるなど)に最初は戸惑うこともありましたが、現地の生活に触れられたことは普通の旅行や留学では体験することのできない貴重な経験となりました。

初めて出会った人たちと普段と全く異なる環境で過ごした日々は想像していたよりはるかにワクワクするもので、毎日が刺激的でとても楽しかったです。

子ども達の英語力の上達にどのくらい貢献できたのかは分かりませんが、子ども達がキラキラした目で近寄ってきて一緒に遊べたこと、授業に参加してくれたこと、自分たちが教えたフレーズを次の日覚えていてくれたことが全部嬉しかったです。

私自身まだまだ未熟で周りに助けてもらうことも多かったのですが、異国の地で1週間やり遂げることができたことは、大きな自信となりました。貴重なワークキャンプで学んだことをこの春からの社会人生活で少しでも活かせたらと思います。ありがとうございました。

(鈴木紫音さん)



☆ 富山県南砺市にて世界遺産五箇山の集落の文化見学体験や雪かき



世界遺産五箇山菅沼集落近くの世帯数 17 戸人口 46 人の小さな集落にて活動。過疎高齢化が進み、集落維持活動への人手不足や空き家の増加などの課題を抱えている。2015 年より NICE を通じて学生サークルを夏冬と受入れ、地域の用水路の土砂上げや雪かきなどを行ってきた。

一時帰国中に五箇山のワークキャンプにリーダーとして参加しました。昨年の夏も参加し、美しい夏景色や合掌造り、受け入れ先の和田さんやそこに集まる地域の方々に惚れ込み 2 回目の参加でした。

地域の人から今までの人生経験や五箇山について教えて頂き、何気ない会話が私にとってと

ても刺激的でした。

今回のワークを通じて、日本国内の問題にも目を向けるべきと思いましたし、日本の美しさにも改めて気づきました。

今までは海外の文化や社会問題に目を向けて来ましたが、NICE を通じて日本のボランティアに参加し、地域の文化や社会問題をより詳しく知ることが出来ました。

そして自分の身近でもこういう問題があるんだと気づくことができました。

(ぼらいやー28 期加藤実来さん)

* note から抜粋してご紹介致しました！全文は右の QR か [こちら](#) から！



☆ 山形県最上町にて、キクラゲ栽培、平飼養鶏のお手伝い

最上の荘園と 2021 年から開催。実際の農作業体験を通して農業や農村の理解を深め、少子高齢化による人口減という課題を乗り越えるべく、ボランティアの受け入れを実施。また、農村生活体験や農山村地域からの情報発信を通して、様々な縁をつくり、都市と地方の交流をつくっていくことを目的とする。受入団体代表はこれまで平飼の有精卵を柱に「米」「野菜」「山菜」「キクラゲ」など様々なナリワイで生活してきた。

私は今回大学生活の春休みに少しでも新しい経験をしたいと思いプログラムに参加しました。

初日は町おこしに携わっていた地域の方がゲストハウスを訪問してくださり、たくさんお話を伺いました。2 日目以降は、卵を洗って並べたり、乾燥させたキクラゲを袋に詰めてお店に並べられるようにしました。

私たちは今回ボランティアとして最上を訪れましたが、私たちが得たもののほうが大きいことは間違いありません。

「人生は出会い」。受け入れ団体の方が何度も口にしていた言葉です。このプログラムに参加して、たくさんの出会いを経験できたことに感謝しています。恩返しをするためにまた最上を訪れたいと思っています。また、自分も「おもてなし」の精神で人に親切にする観光業への志が強まりました。

大学 1 年生の春休み、私は人として成長することができたと思います。本当にありがとうございました。また参加させていただきます！

(2024 年 3 月参加者・匿名希望)



学生の間に NICE に沢山関わってくれたメンバーの卒業に伴い、インタビューしました！

☆NICE メンバー卒業インタビュー-思い出を振り返る-

3月といえば卒業。NICEの参加者にも今春学校・大学を卒業する方が大勢いらっしゃいました！そこで、これから新しい道を歩んでいく方から2名にインタビューさせていただきました。

★色々な人と出会うことで人生がより豊かになりチャレンジしたいことが増えました

一人目は、今春ケニアのワークキャンプに参加したるみっちです！

Q1. 今まで参加したワークキャンプを教えてください。

A1. カンボジア CSD、ケニア、奈良県御所市のワークキャンプに参加し、岐阜県可児市のワークキャンプではリーダーも勤めました。

Q2. 今まで参加したワークキャンプで印象に残っていることはありますか？

A2. 全てのワークキャンプが印象に残っています。ワークキャンプは教育や農業の現場を知識としてではなく経験として学ぶことが出来るので、その部分が好きです。

その中でも特に印象に残っているのは、先月

参加したケニアのワークキャンプにて、現地の方の生活に入り込んで日本との文化の違いを肌で感じたことでした。

Q3. ワークキャンプに参加して良かったことは何ですか。

A3. 自分と同じ夢や志を持った方達と出会って友達になれたことです。(安川留未さん)



★ ワークキャンプの魅力に惹かれ、柔軟な視点を活かすために理事に

2人目は NICE に高校生のときから参加し、現在は理事としても活躍中のゆうせいです！

Q1. 今まで参加したワークキャンプを教えてください。

A1. インドネシア、香港、韓国のワークキャンプに参加し、奈良県御所市のワークキャンプではリーダーも勤めました。



Q2. NICE の理事になろうと思ったきっかけは何でしたか？

A2. 私が高校3年生の時、これからは NICE をもっと若者が引っ張っていけるような団体にしていきたいという事を伺い、ワークキャンプの魅力に惹かれていた私は未熟ながらも柔軟な視点を活かすべく立候補しました。

Q3. 最後に、NICE への想いを！

A3. NICE の活動に参加していなければ今の私はないと断言できます。

これまで NICE で出会った全ての方々、そして両親に感謝しております。これからは社会人として NICE、ワークキャンプを盛り上げていけたらと思います。(佐藤優成さん)

* note から一部を抜粋してご紹介致しました！全文は右の QR か [こちら](#)からご覧ください。



改めて今春卒業された皆さま、おめでとうございます。社会人になる皆さまのこれからの NICE は応援しております。卒業してもまたいつでも NICE に遊びに来てくださいね。(NICE 職員 田中)

③参加者募集中☆4月の活動予定一覧

[\(目次へ戻る\)](#)

- * 期間の色字は、長さや場所：海外中長期 同短期 同超短期 国内中長期 同短期 同超短期 イベント
 * ワークの色網は、主な分野（複数の場合も多いが一つに限定）：環境 農業 開発 文化 教育 福祉

開始	終了	開催地	主なワーク	共催団体
04/01	04/30	インド	持続可能な農業と有機農業の実践	FSL
04/02	11/30	フランス	ワークキャンプ運営サポート、共同生活	SJ
04/08	10/31	フランス	ワークキャンプ運営サポート、共同生活	SJ
04/12	05/12	ウガンダ	社会的弱者の子ども達の日常生活援助	UPA
04/17	11/30	フランス	ワークキャンプ運営サポート、集落改修	SJ
04/19	06/20	ベルギー	身体障がい者施設で日常生活支援	SVIbe
04/20	04/29	スリランカ	自助グループの家庭菜園。若者と交流	Green Volunteers for Green Future
04/22	07/22	インド	女性のエンパワーメント支援	
04/28	05/11	モンゴル	雄大な草原で、自然再生のため樺を植林	Mongolian workCamps Exchange
04/28	05/11	ベトナム	エコたわしや修復で、水上スラムを支援	Solidarity Jeunesse Vietnam
04/29	05/11	カンボジア	自然と暮らしを守る、マングローブ保全	Cambodia Youth Action
04/29	05/11	カンボジア	放課後学び舎で英語授業。有機農園作り	Cambodia Youth Action
● 海外の超短期・短期には上記のNICE主催事業以外に、アイスランドに日本から2人が参加予定。				
04/12	04/16	徳島県阿南市	四国遍路の周辺で農業支援、集落再生	アサギマダラ広域文化保存会
04/11	04/18	神奈川県横浜市	自然農の畑作り/ ぼらいや一事前研修	(NICE 独自企画)
04/19	04/23	徳島県阿南市	四国遍路の周辺で農業支援、集落再生	アサギマダラ広域文化保存会
04/20	-	愛知県田原市	フリースクールで生徒との交流	ゆずりは学園
04/20	04/21	大阪府富田林市	大阪の里山"奥の谷"で里山保全	富田林の自然を守る会
04/20	04/21	大阪府富田林市	古民家の改修/ NICE 総合研修	(NICE 独自企画)
04/20	07/14	徳島県徳島市	小学校や幼稚園での国際文化交流を補佐	びざん大学
04/20	10/06	愛媛県伊方市	過疎化の進む地域で、柑橘農家手伝い	喜久家
04/20	10/31	福岡県八女市	耕作放棄地の進む伝統的な棚田で米作り	山村塾
04/26	04/30	徳島県阿南市	四国遍路の周辺で農業支援、集落再生	アサギマダラ広域文化保存会
04/27	04/28	静岡県浜松市	海ガメの保護活動ボランティア	浜松 NICE、サンクチュアリジャパン
04/27	04/29	石川県加賀市	伝統建築保全地区で農作業	自然体験おおづち村
04/27	05/03	青森県鰺ヶ沢町	植樹祭に向けた苗木掘り、植ええ	白神山地を守る会
04/28	05/01	山形県最上町	平飼養鶏や農作業で、都市農村交流推進	最上の荘園
04/30	06/08	徳島県徳島市	小学校や幼稚園での国際文化交流を補佐	びざん大学
04/05	-	神奈川県横浜市	NICE 新職員歓迎会	(NICE 独自企画)
04/12	-	東京都渋谷区	世界のワークキャンプ大発表会 2024	(NICE 独自企画)
04/13	04/14	東京都渋谷区	アースデイ東京 2024 (出展)	アースデイ東京実行委員会

【事務局日記 ～新年度にあたり】 [\(目次へ戻る\)](#)

卒業生へのインタビューをさせて頂き楽しかった反面、一緒に活動してきたメンバーが社会人になるのは寂しさもありました。今年も新しく NICE に関わってもらえる方と繋がれるよう、引き続き広報の活動を頑張っていきたいと思います。(NICE 職員 田中)

国際ボランティア界はコロナ後ということで、ここ 2~3 年、前年より事業・参加者共に増えていますが、コロナ前の水準にはまだまだ及びません。この 10-20 年間、欧州を中心に世界全体では少しずつ減り続け、そこに適切にメスを入れられるのかがどこまで再飛躍できるかの鍵を握っています。皆さまのお力を頂き、共に歩みながら、果敢にチャレンジして参ります！(NICE 代表 開澤)

皆さまに支えられ、先月も順調に活動を続け、各地で様々な成果を生み出すことができました☆ 今月も一層力を込めて活動に励みますので、引き続き、ご参加・ご協力をお願い致します！

特定非営利活動法人 NICE (日本国際ワークキャンプセンター)

NICE 月例報告書 (2024 年 4 月号)

2024 年 4 月 4 日発行

編集：開澤真一郎 (NICE 代表) / 田中瑛子 (広報事業部主任)

ウェブ：<https://www.nice1.gr.jp> メール：pr@nice1.gr.jp (田中)